

12月17日(土) 色とりどりの光が冬の夜を彩る

こほく地域づくり協議会主催の「こほくイルミの広場」点灯式が行われ、湖北支所西公園は多くの親子連れらで賑わいました。今年のテーマは“和”。「みんなが仲良くなれるように」という願いがこもったイルミネーションが点灯されると、会場は歓声に包まれ、一気に華やいだ雰囲気に。管楽器アンサンブルの生演奏や地元中学生のダンス、豚汁のふるまいも行われ、心も体も温くなる点灯式となりました。



12月18日(日) 感謝の気持ちを胸に卒業

長浜のご当地アイドルユニット「Can'ce♡浜姫」の卒業コンサートが、木之本スティックホールで開かれました。音楽とダンスで長浜をPRする身近なアイドルとして活躍し、多くのファンを獲得していました。この日は、オリジナル曲を含む20曲を披露。集まったファンも、これで見納めと別れを惜しみながらも、力いっぱい応援。晴れ晴れとした表情でメンバーの巣立ちを祝福しました。



12月20日(火) オリジナル動画で長浜をPR！

若い世代や子どもたちに長浜の魅力を再発見してもらおうと、長浜ビジネスサポート協議会の青年部が長浜のPR動画「恋したいのナガハマ」を制作。完成報告会が開かれました。動画は、市内各所をデートしながら、まちやご当地グルメを紹介していく恋愛ストーリー仕立て。YouTubeで視聴できます。この動画の主演で長浜のアイドルもえりーぬさんは、「制作を通じて長浜に恋をしました。皆さんにも恋してもらえたら」と話しています。



12月22日(木) 声と心を合わせ、目指せ好記録！

大縄跳びの市内王者を決定する「チャレンジ・ザ・ロープジャンプ大会」が長浜ドームで開催され、市内の小学6年生740人、31チームが参加しました。児童たちは円陣を組み、今までの練習の成果を発揮しようと心を合わせ、いざ競技へ。開始の合図と同時に、回転するロープの中に次々に飛び込み、リズムよく跳んでいきました。優勝は長浜小学校6年C組。合計986回という大記録でした。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

1月8日(日) 私たちが未来をつくる！新成人が誓い

長浜ロイヤルホテル、木之本スティックホールの2会場で「新成人を祝うつどい」が開催され、市内で男性645人、女性650人の合わせて1295人が新成人として一歩をふみだしました。式典では、新成人の代表が誓いの言葉を読み上げ、「今日からは未来をつくっていく立場。社会で活躍できるよう努力し、長浜のまちづくりの一翼を担っていきたい」と心を新たにしました。

第2部の「交歓のつどい」では、恩師からのビデオレター放映やお楽しみ抽選会が行われ、新成人たちは当時は懐かしみながら、友人との再会に笑顔で会話を弾ませました。



1月9日(月)～11日(水) 笑顔で「福」を振りまく

豊国神社（南呉服町）で「十日戎」が開催され、出世や商売繁盛を願う多くの人々が参拝に訪れました。10日の本戎では、宝恵駕籠（ほえかご）行列が行われ、賑々しい囃子と「商売繁盛で筐もってこい！」という掛け声が響く中、福娘らが長浜八幡宮までを往復したほか、神社境内や商店街の辻々では福餅まきが行われ、今年一年の福をつかもうと多くの人が詰めかけました。



1月14日(土) 地酒を楽しみながらまち歩き

「地の酒フェスタ+謎解きラリー」が、大手門通り商店街で開催されました。長浜バイオ大学の学生が企画したイベントで、地酒の魅力をPRするとともに、謎解きを取り入れて長浜のまちや商店街を知ってもらおうというもの。県内7つの蔵元の酒や地ビールなどのほか、学生たちが考案した湖北の食材を活かしたおつまみも大好評で、訪れた人々は地酒を飲み比べして楽しみました。

